



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月21日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アクシーズ  
コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々倉 豊  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 伊地知 高正

TEL 099-223-7385

四半期報告書提出予定日 平成28年10月28日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	4,505	△3.2	673	9.0	693	9.5	468	16.9
28年6月期第1四半期	4,652	17.8	617	149.0	633	136.6	400	142.9

(注)包括利益 29年6月期第1四半期 489百万円 (23.2%) 28年6月期第1四半期 397百万円 (137.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	83.46	—
28年6月期第1四半期	71.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	円 銭	
29年6月期第1四半期	11,597		9,068		78.2	1,614.69		
28年6月期	11,556		8,774		75.9	1,562.48		

(参考)自己資本 29年6月期第1四半期 9,068百万円 28年6月期 8,774百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	35.00	35.00
29年6月期	—				
29年6月期(予想)		0.00	—	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	18,600	1.2	2,400	2.5	2,450	2.6	1,390	13.6	247.51	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年6月期1Q	5,617,500 株	28年6月期	5,617,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年6月期1Q	1,461 株	28年6月期	1,461 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期1Q	5,616,039 株	28年6月期1Q	5,616,039 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付書類2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に緩やかな回復基調が見られるものの、改善の動きは力強さを欠き、海外経済減速の影響や円高の進行・株式相場の下落など先行き不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、消費者の国産鶏肉に対するニーズの高まりから鶏肉の需要は増加しているものの、輸入鶏肉在庫の余剰感や他畜種相場下落などから今後の鶏肉相場への影響が懸念されております。

このような状況の中、当社グループの業績は、売上高45億5百万円(前年同四半期比3.2%減)となりました。利益面につきましては、営業利益6億73百万円(同9.0%増)、経常利益6億93百万円(同9.5%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億68百万円(同16.9%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①食品

食品事業におきましては、肥育部門と鶏肉加工部門において生産工程の効率化が進捗し、製造コストの削減にも努めた結果増益となりました。また、引き続き製造能力増強を実施し主要取引先向けの出荷数量を増加させることができましたが、前四半期に比べ鶏肉相場が下落していることから、売上高は微減いたしました。これらの結果、売上高は38億22百万円(前年同四半期比3.6%減)、セグメント利益は、6億17百万円(同11.3%増)となりました。

(注) 当第1四半期連結会計期間より、従来「鶏肉関連」としていた報告セグメントの名称を「食品」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

## ②外食

外食事業におきましては、KFC店舗におけるキャンペーンの不振による影響が大きく、売上高は6億82百万円(前年同四半期比0.6%減)、セグメント利益は、55百万円(同11.5%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ40百万円増加し、115億97百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が89百万円増加したこと等によるものであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ2億52百万円減少し、25億29百万円となりました。これは主に、未払法人税等が2億47百万円減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ2億93百万円増加し、90億68百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億72百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成28年8月5日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,600	3,477
受取手形及び売掛金	1,439	1,528
製品	288	370
仕掛品	222	227
原材料及び貯蔵品	639	640
その他	260	221
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,449	6,466
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	488	471
工具、器具及び備品(純額)	1,420	1,333
土地	2,356	2,356
その他(純額)	185	305
有形固定資産合計	4,450	4,467
無形固定資産	5	5
<b>投資その他の資産</b>		
投資その他の資産	651	659
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	650	658
固定資産合計	5,107	5,130
資産合計	11,556	11,597
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	442	296
短期借入金	—	1
未払金	1,107	1,108
未払法人税等	507	259
賞与引当金	—	119
役員賞与引当金	18	—
その他	115	156
流動負債合計	2,190	1,941
<b>固定負債</b>		
社債	35	35
役員退職慰労引当金	124	126
退職給付に係る負債	158	158
その他	272	267
固定負債合計	591	587
負債合計	2,782	2,529

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452	452
資本剰余金	428	428
利益剰余金	7,851	8,123
自己株式	△1	△1
株主資本合計	8,730	9,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44	65
その他の包括利益累計額合計	44	65
純資産合計	8,774	9,068
負債純資産合計	11,556	11,597

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,652	4,505
売上原価	2,986	2,769
売上総利益	1,665	1,735
販売費及び一般管理費	1,048	1,062
営業利益	617	673
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	4	3
受取家賃	6	7
為替差益	0	1
受取保険金	—	4
その他	3	2
営業外収益合計	16	20
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	1	0
営業外費用合計	1	0
経常利益	633	693
税金等調整前四半期純利益	633	693
法人税、住民税及び事業税	275	265
法人税等調整額	△43	△41
法人税等合計	232	224
四半期純利益	400	468
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	400	468

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	400	468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	21
その他の包括利益合計	△3	21
四半期包括利益	397	489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	397	489
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	食品	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,965	686	4,652	—	4,652
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	3,965	686	4,652	△0	4,652
セグメント利益	554	62	616	0	617

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	食品	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,822	682	4,505	—	4,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	3,822	682	4,505	△0	4,505
セグメント利益	617	55	672	0	673

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメントの名称の変更)

当第1四半期連結会計期間より、従来「鶏肉関連」としていた報告セグメントの名称を「食品」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。